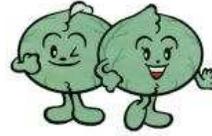


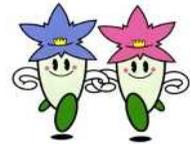
吾妻郡6町村による 自治体クラウド導入の取組について

中之条町  (なかのん・なかっこちゃん)

長野原町  (にやがのはら)

嬭恋村  (嬭きゃべちゃん)

草津町  (ゆもみちゃん)

高山村  (ひかるくん・いぶきちゃん)

東吾妻町  (水仙ちゃん)

吾妻郡町村情報システム共同化推進協議会
(吾妻広域町村圏振興整備組合)

群馬県吾妻郡6町村の概要

	人口 (人)	面積
中之条町	16,842	1,278.27 k m ²
長野原町	5,477	
嬭恋村	9,787	
草津町	6,512	
高山村	3,679	
東吾妻町	14,116	
計	56,413	
県全体に対して	2.86%	



中之条町・芳ヶ平
(ラムサール条約登録)



長野原町・ハッ場ダム完成予想図



嬭恋村・日本一のキャベツ生産量



草津町 湯畑



高山村 農山村
の原風景



東吾妻町・岩櫃山

吾妻広域町村圏振興整備組合の特徴

- ・吾妻郡6町村で構成
- ・6町村いずれも小規模
- ・吾妻広域圏には連携できる中核市がない
- ・定住自立圏に馴染まない
- ・従来の広域行政圏の枠組みを存続
- ・事務の共同化を推進し、経費削減を目指す
- ・情報システムも広域圏として共同化を検討

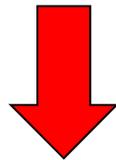
情報システム共同化事業導入の目的

近隣には連携できる中核市がないことから吾妻広域圏での事務の共同処理を進めてきたが、その一環としてこの共同化事業を導入

その理由は、

情報システム全体の経費がかかり過ぎる

ベンダーロックインにより経費の削減ができない



経費の削減がこの事業導入の最大の目的

共同化のための方策

強力なトップダウン
(理事長のリーダーシップ)

+

各町村長の合意形成

+

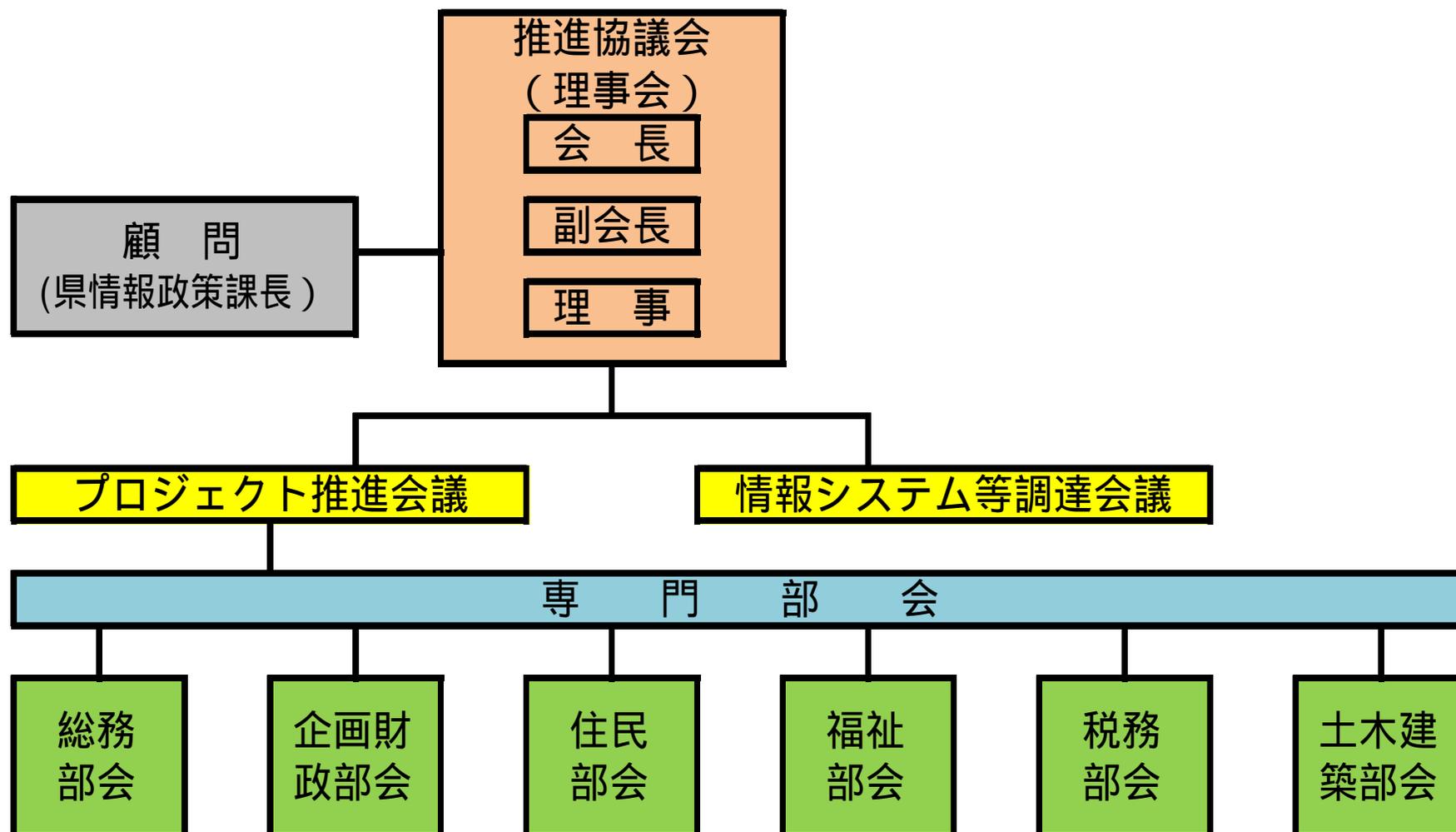
中間標準レイアウト

担当職員の徹底した意見集約

吾妻郡町村情報システム共同化推進協議会

【組織図】

(任意団体のため、吾妻郡町村会に設置。実施主体は吾妻広域。)



自治体クラウド共同化の選択

1 . 当初、吾妻広域圏での共同化を検討

新規事業導入のための県との事前協議、6町村議会での組合規約変更の決議、関係条例等の整備に時間と手間がかかる。

2 . 協定による共同化（山形県置賜広域方式）

6町村及び事業者間で共同化のための協定を締結する方法。

上記のような煩雑な手続きが不要で、町村長の合意のみで締結可能。

【協定の種類と意義】

6町村及び吾妻広域 との**実施協定**

吾妻広域での共同処理事務とする場合、規約の変更、条例等の整備が必要。協定の場合は、それらが不要。

また、6町村以外の自治体の参加が容易に可能。

6町村及び吾妻広域並びに 事業者との**業務契約協定**

協議会は任意団体であり、契約行為ができないため、各町村と事業者の直接契約であることが、結果的には町村と事業者間の細部の調整等の自由度を高めた。

(導入する自治体の負担を最適化し、余計な作業が発生しないスケジュールが組める等)

共同化のための主な動き

年 月	内 容
24年6月	吾妻広域理事会 共同化調査研究開始を決定
24年11月	〃 協議会設置を決定
25年5月	吾妻郡町村情報システム共同化推進協議会発足
25年6月 ～26年9月	基幹系システム共同化検討会議
26年10月	基幹系システムプロポーザル実施、事業者決定
27年1月 ～27年3月	人事給与・財務会計システム共同化検討会議
27年2月	共同アウトソーシング実施協定締結(6町村及び吾妻広域) 〃 業務契約協定締結(6町村及び吾妻広域並びに事業者)
27年4月	人事給与・財務会計システムプロポーザル実施、業者決定
27年10月	人事給与システム稼働(草津町)
28年3月	基幹系システム稼働(中之条町)
27年8月	上下水道料金システム共同化検討開始
28年9月	基幹系システム稼働(草津町)
28年10月	基幹系システム稼働(長野原町)
28年12月	基幹系システム稼働(東吾妻町)

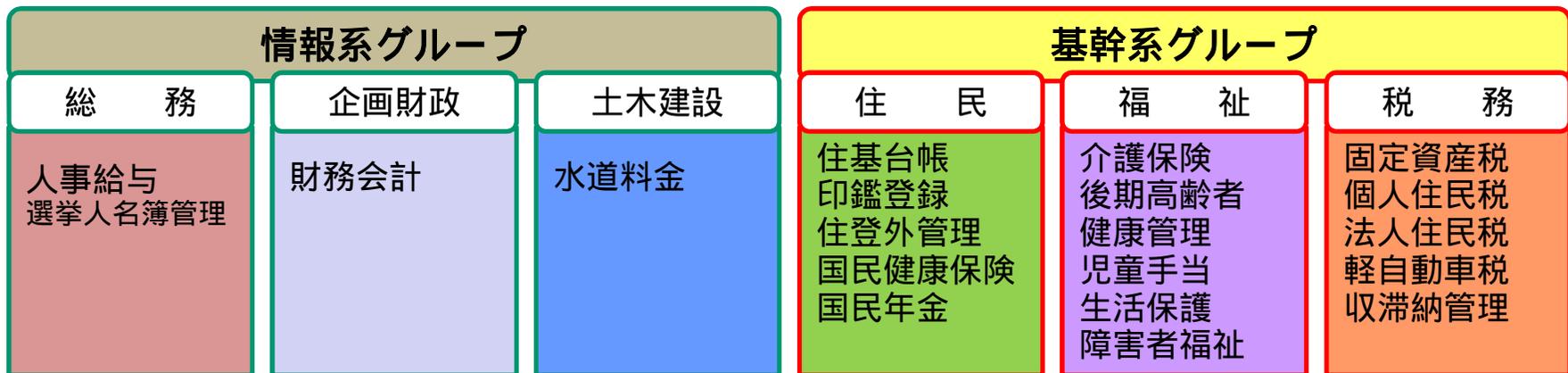
基幹系システム共同化の経過

共同化のための主な動き	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	34年度
吾妻広域理事会 共同化調査研究開始を決定	■						
吾妻広域理事会 協議会設置を決定	■						
吾妻郡町村情報システム共同化推進協議会発足		■					
基幹系システム共同化検討会議		■	■				
基幹系システムプロポーザル実施、事業者決定			■				
基幹系システム共同アウトソーシング実施協定締結				■			
基幹系システム稼働(中之条町)					■		次回更新
基幹系システム稼働(草津町)					■		
基幹系システム稼働(長野原町)					■		
基幹系システム稼働(東吾妻町)					■		
基幹系システム稼働(嬭恋村)						■	
基幹系システム稼働(高山村)						■	

【調達の検討】

対象業務システムの選定

- ・プロジェクト推進会議において中間標準レイアウト仕様策定の22業務の共同化を決定。
- ・専門部会にて検討の結果、20業務の先行業務実施を決定。



共同利用期間の設定

- ・基幹系は、6団体の平均運用期間が5年以上、更新時期は全て平成34年度にあわせるよう設定。

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
中之条町		→						
長野原町		→						
嬬恋村		→						
草津町		→						
高山村		→						
東吾妻町		→						

【プロポーザルによる事業者選定の経緯】

6 町村で導入実績のある 4 社を指名

- ・ 2 社（ A 社、 B 社 ）は基幹系導入
上記 2 社は、 A 社が 5 町村導入、 B 社が 1 町導入
- ・ 2 社は情報系導入（ **情報系 2 社は辞退** ）

1 次プロポーザル（主に機能面での審査）

- ・ 担当職員による住民・税務・福祉の 3 部門での審査
- ・ 各町村、各部門 3 名

2 次プロポーザル（経費、会社概要、セキュリティー等審査）

- ・ 協議会会長 1 名及びプロジェクト推進会議委員 1 2 名、事務局 4 名による審査

配点割合

- ・ 1 次 4 0 %、 2 次 6 0 %（内 **1 / 2 は経費に配点**）
- ・ 1 次、 2 次の各平均点の合計により選定

【プロポーザル集計結果】

A社

	部門	平均点	総合平均点	配点割合	1次評価点	合計
1次	住民	65.62	67.13	40%	28.85	64.76
	税務	63.13				
	福祉	72.64				
2次	推進会議	63.19	60%	37.91		

B社

	部門	平均点	総合平均点	配点割合	1次評価点	合計
1次	住民	64.85	69.55	40%	27.82	74.17
	税務	69.81				
	福祉	74.00				
2次	推進会議	77.25	60%	46.35		

基幹系システムプロポーザル(1次評価)採点表

事業名	吾妻郡町村情報システム共同化推進事業 基幹系業務システム共同化業務委託プロポーザル[住民]
-----	--

No
1

事業者名	
------	--

審査の評価項目及び配点

審査項目	審査事項	配点割合	評価基準等	評価点
技術提案 (特定テーマ)	課題1 業務機能要件書に対する充足度	15%	要件書に設定した機能要件への充足度は高いか 設定した機能要件への重大な欠落項目はないか 要求した機能要件以外で評価すべき機能はあるか	1・2・3・4・5 1・2・3・4・5 1・2・3・4・5
	課題2 サポート ・迅速性、対応、移行	15%	データ移行時等、利用開始前のサポート体制は十分か ヘルプデスク等、運用時のサポート体制は十分か トラブル発生等、緊急時のサポート体制は十分か	1・2・3・4・5 1・2・3・4・5 1・2・3・4・5
	課題3 導入実績 (システム本体及びクラウド方式)	5%	業務システムの他自治体等への導入実績は高いか	1・2・3・4・5
	課題4 データ移行 (中間標準レイアウト対応)	5%	データ移行に際し、中間標準レイアウトへの対応等はどうか	1・2・3・4・5
	課題5 他システム連携 広域事務システムとの連携対応	15%	庁内他システムとの連携は対応が十分されているか 広域事務システムとの連携は対応が十分されているか 他システムとの連携に拡張性はあるか	1・2・3・4・5 1・2・3・4・5 1・2・3・4・5
	課題6 操作性 データ入力、帳票印刷、画面変遷	15%	メニュー画面から機能選択は容易に選択できるか 操作及び表示画面の切り替えなどは容易か 帳票の印刷について、設定の調整など自由度は高いか	1・2・3・4・5 1・2・3・4・5 1・2・3・4・5
	課題7 制度改正対応 適応性、迅速度	10%	法改正等への対応は柔軟であるか、また迅速であるか 制度改正等によるシステムの改修費用についての考え方は	1・2・3・4・5 1・2・3・4・5
	課題8 導入費用 (イニシャルコスト、データ移行費)	5%	イニシャルコスト及びデータ移行費用についての考え方は	1・2・3・4・5
	課題9 使用料 (ランニングコスト、サポート費用)	5%	サポート費用を含めた運用コストの軽減効果は高いか	1・2・3・4・5
	自由提案	課題10	10%	利用者側にたった利便性向上、費用軽減に繋がる提案か 将来性に富んだ提案となっているか

評価委員

基幹系システムプロポーザル(2次評価)採点表

事業名 吾妻郡町村情報システム共同化推進事業
基幹系業務システム共同化業務委託プロポーザル【2次評価】

No
1

事業者名

審査の評価項目及び配点

審査項目	審査事項		配点割合	評価基準等	評価点
基本提案	課題1	会社概要について	10%	提案者の外形的情報による評価はどうか 提案者の業務実績等による評価はどうか	1・2・3・4・5 1・2・3・4・5
	課題2	データセンターについて	10%	設置場所、管理体制、バックアップ体制などはどうか セキュリティ対策、防災対策及び過去の対応実績はどうか	1・2・3・4・5 1・2・3・4・5
	課題3	通信環境について	10%	<u>推奨する通信環境の初期導入及びランニングコストはどうか</u>	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10
	課題4	運用サポートについて	20%	サポート拠点 本部(支部)の所在地及び規模はどうか サポート体制 SE配置やヘルプデスク設置の有無など <u>EUC指導の対応可否及びそれに係る費用負担など</u>	1・2・3・4・5 1・2・3・4・5 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10
	課題5	データ移行に関する取り扱いについて	20%	<u>データ移行に係る費用負担の妥当性はどうか</u> 中間標準レイアウトへの移行時期はどうか 契約末期の業者間データ移行への対応姿勢はどうか	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 1・2・3・4・5 1・2・3・4・5
	課題6	共同化に係る費用について	20%	<u>導入費用に対する相対評価(共同化費用全体に対する評価)</u> <u>運用費用に対する相対評価(現システムとの比較的評価)</u>	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10
自由提案	課題10		10%	利用者側に立った利便性向上、費用軽減に繋がる提案内容か 画期的、また将来性に富んだ提案内容か	1・2・3・4・5 1・2・3・4・5

評価委員

構築段階における取組

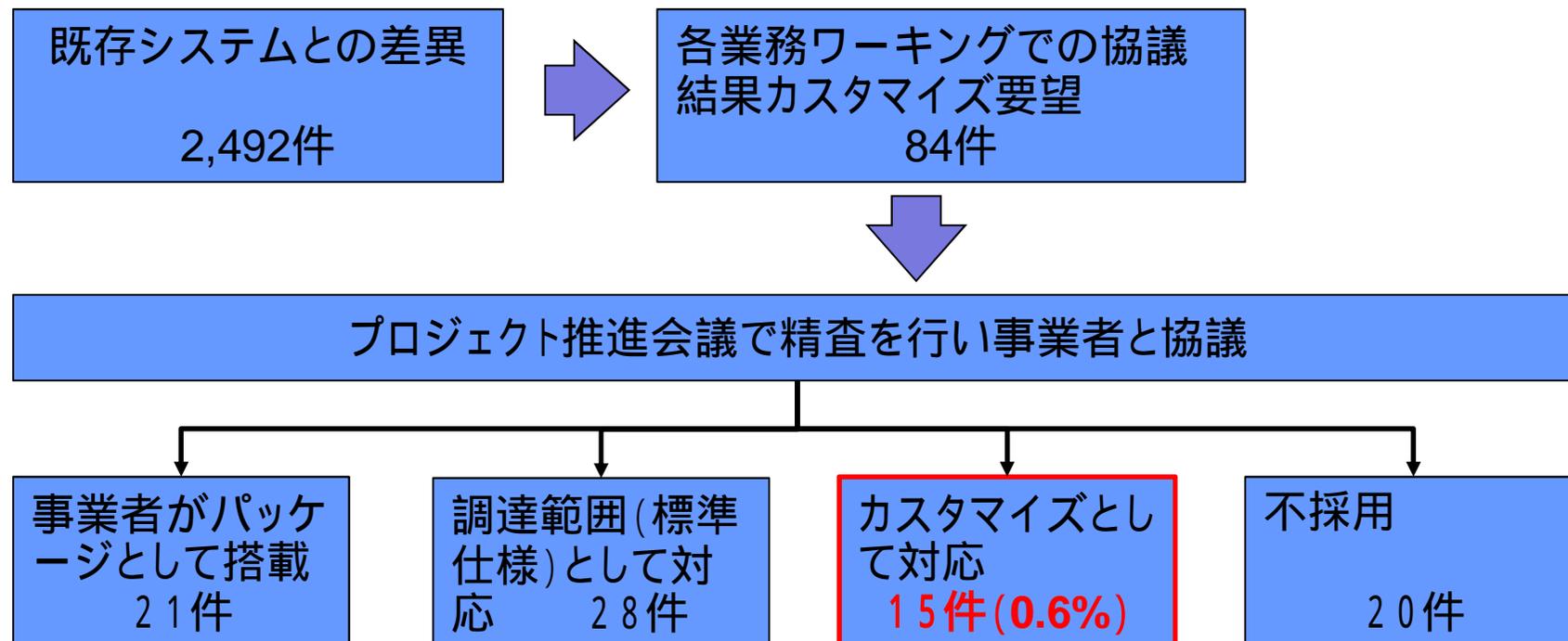
ノンカスタマイズに向けた取組

原則、経費削減のためカスタマイズなしの導入とし、業務毎のワーキング会議において、各町村に共通するか個々に検証。
プロジェクト推進会議において、一般的事務処理に有効な品質向上につながる機能は、**標準機能とするよう事業者申し入れ**を実施。

町村固有のカスタマイズは、単独での経費負担による導入
これにより相当数のカスタマイズを断念。

結果、カスタマイズを大幅に抑制。

カスタマイズ費用は、各町村均等負担（データ量に依存しないため）



構築段階における取組

中間標準レイアウトによるデータ移行

- ・ 5 町村 1 4 業務で中間標準レイアウトによるデータ移行を計画し、印鑑登録および国民年金を先行して実施。

仕様のバージョン V2.1

対象業務

中間標準レイアウトで定義されている業務で調達範囲業務全て

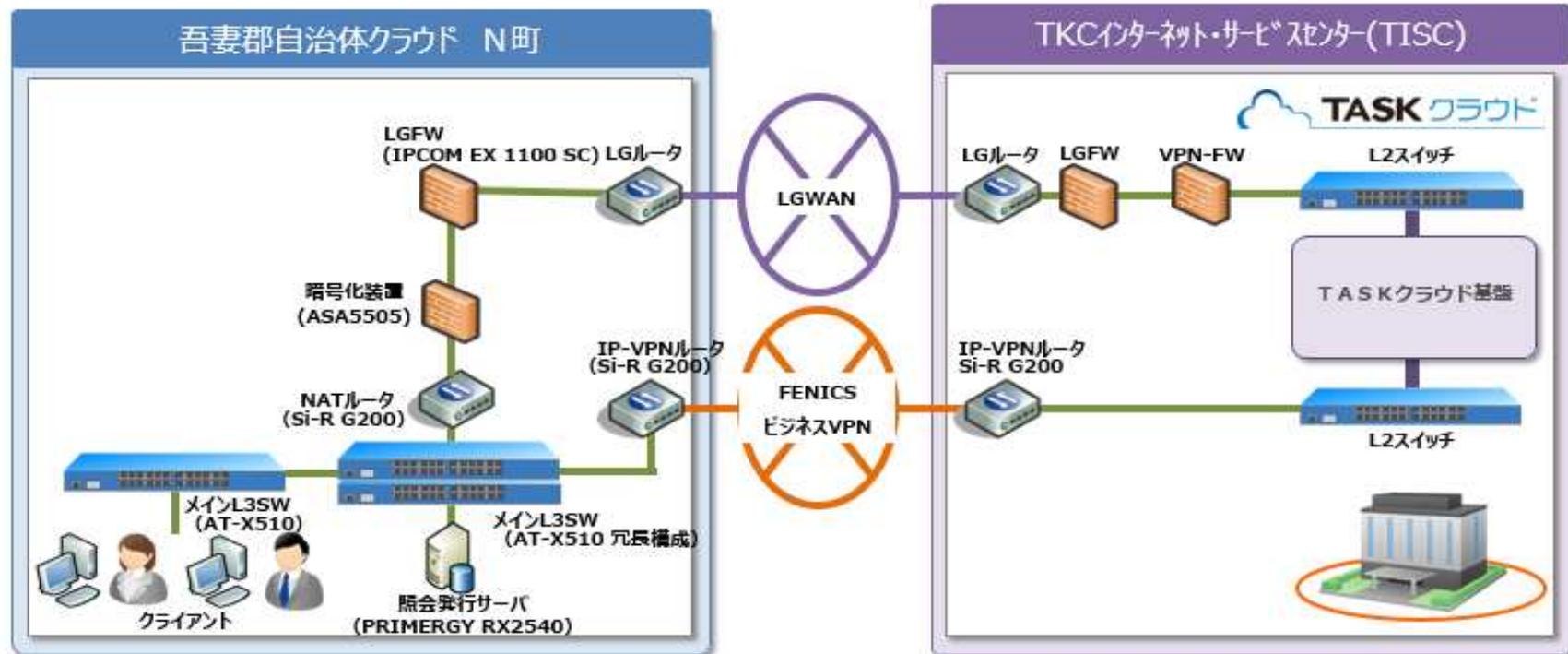
業務名	中之条町	草津町	長野原町
印鑑登録	A社 B社	A社 B社	A社 B社
国民年金	A社 B社	A社 B社	A社 B社
業務名	東吾妻町	嬭恋村	高山村
住民基本台帳			A社 B社
印鑑登録		A社 B社	A社 B社
住登外管理			A社 B社
固定資産税			A社 B社
個人住民税			A社 B社
法人住民税			A社 B社
軽自動車税			A社 B社
収滞納管理			A社 B社
国民健康保険			A社 B社
国民年金		A社 B社	A社 B社
介護保険			A社 B社
後期高齢者医療			A社 B社
児童手当			A社 B社
障害者福祉			A社 B社

【取組の結果】

- ・ 旧事業者の中間標準レイアウトに対する認識不足故かツール作成に時間を要し、新旧事業者での調整が難航した。
- ・ 次回更新時には全て中間標準レイアウトでの出力とし、経費の大幅削減を見込んでいる。

システム構成

吾妻郡自治体クラウド構成イメージ



- 通信回線については、冗長化を図るため、正副2回線で接続する形態とし、通常時はLGWANを利用し、バックアップ用として事業者のサービスを利用。

基幹系システム

コスト削減効果検証一覧

(単位:千円)

町村名 事業者の移行	中之条町 A B	長野原町 A B	嬭恋村 A B	草津町 A B	高山村 A B	東吾妻町 B B	合計
今回見積額 (5年換算) A	174,277	121,093	136,752	125,257	110,637	167,984	836,000
現契約額 (5年利用料) B	216,715	241,731	213,931	211,264	178,919	217,274	1,279,834
比較差額 (A-B) C	42,438	120,638	77,179	86,007	68,282	49,290	443,834
軽減率 (C/B) D	19.58%	49.91%	36.08%	40.71%	38.16%	22.69%	34.68%
データ移行費 E	38,910	37,220	32,460	37,220	34,550	0	180,360
移行費用総額 (A+E) F	213,187	158,313	169,212	162,477	145,187	167,984	1,016,360
比較差額 (F-B) G	3,528	83,418	44,719	48,787	33,732	49,290	263,474
総軽減率(G/B) H	1.63%	34.51%	20.9%	23.09%	18.85%	22.69%	20.59%

中之条町は、現契約で減額されており、総軽減率ではデータ移行費でほぼ相殺された。

【その他の共同化の取組(PC等の共同調達事業)】

協議会に「情報システム等調達会議」を設置し、共同購入による経費削減を図っています。(毎年、5社程度の見積合わせにて実施)

【第1回共同調達の実績】

発注者	購入予定機器	当初予算額	見積額	増減額	減額率
中之条町	デスクトップ型PC×100台 @63,000円	6,300,000	6,872,700	572,700	9.09%
	デスクトップ型PC×4台 @82,500円	333,000	274,500	-58,500	17.57%
	ノートブック型PC×20台 @63,000円	1,260,000	1,277,900	17,900	1.42%
	ノートブック型PC×3台 @60,000円	180,000	224,950	44,950	24.97%
長野原町	ノートブック型PC×15台 @100,000円	1,500,000	1,109,500	-390,500	26.03%
嬭恋村	ノートブック型PC×50台 @94,500円	4,725,000	3,260,200	-1,464,800	31.0%
	ノートブック型PC×1台 @94,500円	94,500	66,050	-28,450	30.11%
	ノートブック型PC×3台 @100,000円	300,000	196,350	-103,650	34.55%
草津町	デスクトップ型PC×8台 @100,000円	800,000	715,000	-85,000	10.62%
	ノートブック型PC×11台 @100,000円	1,100,000	930,150	-169,850	15.44%
東吾妻町	デスクトップ型PC×67台、ノートブック型PC×44台 @99,100円	11,000,000	8,577,000	-2,423,000	22.03%
吾妻広域	ノートブック型PC×11台 @72,500円	798,000	703,250	-94,750	11.87%
合計	総数337台	28,390,500	24,207,550	-4,182,950	14.73%

【共同化(クラウド化)の成果】

- 1 . 次回更新時のベンダーロックインの解消
- 2 . ノンカスタマイズ化による町村間の業務共通化
- 3 . 災害時のデータ保存環境の向上及び業務継続性の確保
- 4 . 法制度改正等への対応の迅速化
- 5 . 専従職員の削減
- 6 . 設備設置スペースの解放
- 7 . 町村職員間の連絡調整体制の再構築

【ま と め】

財政力に乏しい小さな自治体にとって、**経常経費の削減**は大きな課題である。

コスト削減を第一に掲げて結束した**6町村長の強い意向**が職員に周知されたことが、今回の共同化の最大のポイント。

合併が困難な当地域において、クラウド化事業を通じて町村間の相互理解が進み、**他の事業でも共同化の機運が更に増した**。

コストの削減によって**住民サービスの低下あってはならず**、二つの課題を同時に実現するために吾妻にとっては自治体クラウドは絶対に必要な手段といえる。

経費増につながる**コンサル業務委託を避け**、時間をかけても実務者での検討協議を重ねて合意を形成する手段を選択した。

今後は町村間の連携を強化し、業務システムについてノウハウを共有することで、**住民サービスの一層の向上**を目指す。

次回契約更新時の**さらなる経費削減**を目指す。

ご清聴ありがとうございました

吾妻郡町村情報システム共同化推進協議会
(吾妻広域町村圏振興整備組合)

群馬県吾妻郡中之条町西中之条135

電話：0279 - 75 - 4700

FAX：0279 - 76 - 3060

担当：田村

mail：k_tamura@aga-kouiki.jp

web：http://www.aga-kouiki.jp

